

# 高校生のみなさんからの手紙。

今号では、11月22日に矢板東高校にて開催しました、「高校生と矢板市議会との意見交換会」に参加くださった生徒さんに、意見交換会の感想や、まちづくりに対する想いをお聞きました。

7 通目



矢板東高校2年 真船 凌さん

私は今回矢板市議会との意見交換会に参加し、議員の方々が私たち高校生の意見を真摯に受け止め、実現を目指す力強くおっしゃってくださったことに感銘を受けました。高校生の意見なんて社会の役に立つのだろうかという私の考えは、今回の意見交換会で一変しました。さまざまな世代の多様な意見が、地域をよくするためには必要なんだということを感じました。最近、若者のアイデアを地域づくりに生かそうという試みがあちこちで行われています。これからもこのような機会があれば積極的に参加し、意見を伝えていきたいと思えます。

矢板市議会へのご意見・ご提言はこちらまでお寄せください。いただいでから1か月を目安に矢板市議会HPでご回答いたします。

- ・FAX 0287-44-1100
- ・Email gikaijimukyoku@city.yaita.tochigi.jp
- ・封書など 〒329-2192 矢板市本町5-4 矢板市議会事務局宛

## 次回3月定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/23	24	25	26	27	28	29
					本会議(開会)	
3/1	2	3	4	5	6	7
	本会議(一般質問)			常任委員会		
8	9	10	11	12	13	14
	予算審査特別委員会分科会					
15	16	17	18	19	20	21
				本会議(閉会)		
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2/14(金) 全員協議会  
いずれの日も10:00開会(変更の場合があります。)

### 議会を知る。

「矢板市議会だより」は、2月、5月、8月、11月に発行します。ご一読いただき、生活に密接に関わる議会の活動を知る時間にしてください。

### 議会の動画を見る。

本会議の様様をインターネットで録画配信しています。市議会ホームページから見ることもできます。

### 議会を見学する。

議会は自由に傍聴いただけます。ご希望の方は、議会開催日に矢板市役所3階にお越しください。皆さんの傍聴をお待ちしています。

### 議会に参加する。

議会に対して、陳情等を提出することができます。また、ご意見・ご提言なども随時お寄せください。

## + 編集後記 +

今号は、「議会報告会・意見交換会」、「高校生と矢板市議会との意見交換会」に関する特集号となりました。両会とも多くの方のご参加をいただき、貴重なご意見を多数頂戴することができました。ご参加いただきました皆さまには改めて感謝申し上げます。

言うまでもなく、議員は市民の代弁者であり、議会はその集合体です。どれだけ多くの意見を吸収できるかが肝であり、より広く意見を聞くことで、議会の立場もより確たるものになると考えております。両会でいただきましたご意見を、議会のチカラ・糧として、1つでも多くカタチにできるよう、議会も「ONE TEAM」で取り組んでまいります。(藤田欽哉)

※次号(第209号)は5月1日発行予定です。



### 議会広報広聴委員会

- ◎小林勇治 ○櫻井恵二 ○藤田欽哉
  - 石塚政行 神谷 靖 中里理香
  - 高瀬由子 関由紀夫 石井侑男
- ※◎は委員長、○は副委員長

# 矢板市議会だより

第208号  
令和2年2月1日

## 第359回 定例会

令和元年度一般会計補正予算案などを可決

# 声をチカラに、 意見を交換会詳細報告 声をカタチに...

第208号  
矢板市議会だより  
2020年2月1日  
編集／議会広報広聴委員会  
発行／矢板市議会  
印刷／株式会社ヴェスタ

〒329-2192 矢板市本町5番4号  
Tel: 0287-43-6216 Fax: 0287-44-1100  
Mail: gikaijimukyoku@city.yaita.tochigi.jp

矢板市議会 検索

## 目次

議会報告会・意見交換会	12月定例会の審議結果.....	11
高校生と矢板市議会との意見交換会 誌上レポート2	市勢発展のために! 「一般質問」報告.....	14
矢板市議会ニュース.....	高校生のみなさんからの手紙.....	16

# 議会報告会・意見交換会 高校生と矢板市議会との意見交換会

「議会報告会・意見交換会」と「高校生と矢板市議会との意見交換会」でいただいたご意見(抜粋)を紹介します。

## 議会報告会 意見交換会

令和元年10月9日、16日、27日の3日間、今年度で第5回となる「議会報告会・意見交換会」を開催しました。  
今年度は、意見交換のテーマに沿った方が参加しやすい曜日、時間に開催することとし、会場も昨年度までは、泉、矢板、片岡の3会場で開催したものを、誰もが参加しやすい場所として、矢板地区のみとしました。  
結果、昨年度まで参加できなかった方にも多くご参加をいただくことができました。



P2

これからの矢板市に望むこと



P3

子育て・孫育て



P4

人口減少の中でのまちづくり

## 高校生と 矢板市議会との 意見交換会

令和元年11月、市内3高校と、「高校生と矢板市議会との意見交換会」を開催しました。  
矢板市において、交流人口と昼間人口の面で重要な割合を占める高校生。  
そんな高校生の「生」の声を聴き、まちづくりに活かすことが目的です。



P5

矢板中央高校



P6

矢板東高校



P7

矢板高校

【詳細QR】



# 議会報告会・意見交換会 テーマ:これからの矢板市に望むこと



日時:令和元年10月9日(水) 19:00~21:00  
会場:矢板市文化会館 小ホール  
参加者:32名

## いただいた ご意見

### 子ども・子育て・教育

- 幼児教育にもALTを配置してほしい。
- 中学生の交通マナー向上のため、交通安全教室の充実を。(事故が心配)
- 子ども医療費現物支給の拡大。
- 安心して子どもを産める環境(無痛分娩・助産師確保)

### まちづくり・その他

- 市民活動支援センターを設置してほしい。
- 若い人が楽しめる場所を。
- 若い人に魅力のある商業施設を誘致してほしい。
- 災害に強いまちづくりをしてほしい。
- 中小企業の事業継承がスムーズにいくような方策を。
- 働く場所の確保を。
- 後期高齢者の健康のために新しい公民館の建設を。
- 人件費、補助金をカットし、公園、体育館の建設費に。
- 飲み屋が少ない。1軒で終わってしまう。横丁がほしい。
- 矢板は保守的である。
- 矢板の魅力を統一するキャッチコピーがほしい。

### インフラ関係

- 市内の南北の生活道路は、一方通行が多く不便だ。対面通行ができるように拡幅してほしい。
- 夜間、市内に暗い場所が多い。街灯がほしい。高校生が自転車で下校する際、暗くて危険だ。LED防犯灯は、水銀灯に比べて照らす範囲が狭く感じる。
- 駅西市街地の道路整備を。
- 道路の環境整備(雑草・樹木の伐採など)をして住みやすくしてほしい。
- 上下水道の配備を進めてほしい。矢板、片岡駅周辺の活性化対策、道路の整備。
- 体育館を建て替え、若い人が集える場所に。



- 子どもを優先して育てる市になってほしい。
- スクールバスは無駄が多い。見直しが必要だ。
- 生徒も先生も忙しい。子どもと対話ができる学校づくりを。
- 英語教育の強化。英語を読める力をつける取り組みを。
- 空き家をリフォームし、子どもの遊び場には。

【詳細QR】



# 議会報告会・意見交換会

## テーマ：子育て・孫育て



日時：令和元年10月16日(水) 13:30~15:30  
会場：生涯学習館 研修室1  
参加者：20名

### いただいた ご意見

#### 幼児・学校教育

- 保育料に給食費も含めて無料化にしてほしい。(せめて大田原市と同様に)。
- 給食費一律2000円などの施策を実施している自治体には、移住者が多い。
- 誰でも安心して集える居場所がたくさんあるとよい。
- 学校の担任の先生のみではなく、補助教員の増員が必要である。
- タブレット授業は慎重に。使用のルールを研究してほしい。
- 給食費の無料化を。
- 矢板市に子育て世代を増やす工夫が必要。
- 小中学校の全教室にエアコンを設置してほしい。

- 給食費の無料化反対。
- いじめ問題に真剣に取り組んでほしい。
- 教育委員会で民間の居場所、カウンセラー、フリースクールなどを一括で紹介できる体制を整えてほしい。
- 環境がない。
- 子育てを学ぶ・相談できる場所があるとよい。
- 第3子への補助があるが、第2子まで拡大してほしい。
- 浮いた予算は子育てに重点投資してほしい。
- 通学路の街灯を増やしてほしい。
- 監視カメラを設置してほしい。
- 公園に遊具を増やすなど整備してほしい。
- お母さんたちが意見交換できる場所(カフェなど)を整備してほしい。
- 未婚・晩婚化対策を。
- 子育てフォローにシルバー世代の力を活かさないか。
- 経済格差、虐待対策を。
- 医療費の現物支給拡大を。

#### 地域社会・行政の支援

- 地域住民のコミュニケーションが活性化できれば子育てにもプラス効果がある。
- 育成会・友達などのつながりが大切だと感じる。
- 子どもの貧困も進んでいる。行政で対応を。
- 子どもが矢板に戻ってこない。
- 地域で子育てに協力関心を持つ



# 議会報告会・意見交換会

## テーマ：人口減少の中でのまちづくり



日時：令和元年10月27日(日) 18:00~20:00  
会場：生涯学習館 研修室1  
参加者：14名

### いただいた ご意見

#### 移住・定住促進・PR

- 企業誘致より、近隣に勤める人のバットタウンとして売り込むべき。
- 空地・空家を活用し、無料もしくは安価で提供するシステムの構築を。
- 外国人が住みやすい仕組み、制度を作っては。
- 移住者向けに、市が住宅を準備し、低額の家賃で提供する。
- 矢板の魅力を1つに絞り、全力で発信する。PRの仕方も重要。
- 災害の少ない町をアピールする。
- 矢板に住むメリットを明確に。
- 矢板のブランドイメージを上げる。

- 高齢者が住みよいまちづくり。
- 働く場所が必要。企業誘致。
- 移住してきた方にアンケートをとり、意見を分析し、移住政策にフィードバックすることが必要。
- 学校を作る・誘致する。大学・専門学校など。

- こを中心とした道路の整備。
- 高齢者が幼児をみる環境を整える。
- 行政職員の意識改革。先進的なことに取り組むことができない現状の打破。
- 矢板市の強みを市だけでなく、市民、企業が共有する。
- これだけは日本一といえる政策がほしい。
- ハード面では災害対策。ソフト面では経済的な安心を。
- 女性の経済力アップを。非正規の格差是正など。
- 行政のスリム化。民間委託等。



#### 行政分野・その他

- 第2子からの教育費無償化。
- 矢板市は農地転用が難しい。緩和して、道の駅周辺やIC、スマートICを活かした開発してほしい。
- 若者主体のまちづくり。
- 交通手段のあり方についてもっと市民の声を集めるべき。
- 目玉になる商業施設の誘致と、そ



【詳細QR】





声をチカラに、声をカタチに…

# 高校生と矢板市議会との意見交換会

日時：令和元年11月5日(火) 14:00～16:00

会場：議場

参加者：19名

参加者全員が市外在住や市外出身。「矢板」を客観的に見た意見を多くいただくことができました。

## 矢板の好きなところ

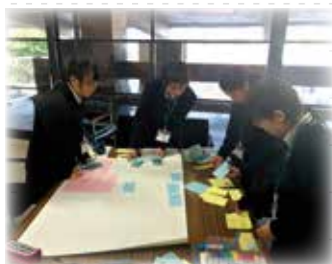
- 生活しやすい。
- 道路の設備が整っている。
- カフェがたくさんある。  
(穴場スポットが多い)
- 自然が豊か。
- 空気がおいしい。
- リンゴなど特産品がおいしい。
- 高校が多い。
- イベントが多い。
- 優しい人が多い。

## 矢板の嫌いなところ

- 交通網が悪い。
- 駅のトイレを広くしてほしい。
- 医療体制
- バスの本数が少ない。バス停も少ない。
- 買い物ができる店が少ない。
- 学校近くにコンビニがない。
- 交通マナーが悪い。
- 遊ぶ場所がない。

## インフラ関係

- 街灯を増やしてほしい。
- 遊べる・集まれる場所がほしい。
- 廃屋の撤去。
- 線路脇の草刈り。
- 公園の遊具を増やしてほしい。
- 子どもが遊びやすい環境づくり。
- 変質者が多く女性や子どもが危険。
- 交通マナー向上。特に自転車。
- 駅前や通学路の安全性を高めてほしい。
- 歩道の点字ブロックの整備。
- 駅西側の寂しさをどうにかしてほしい。
- 高校生が気軽に集まれる場所が少ない。
- お店が少ない。バイパス以外にもお店がもっとあるとよい。



# 高校生と矢板市議会との意見交換会

日時：令和元年11月22日(金) 15:30～17:00

会場：矢板東高校 東雲ホール

参加者：18名

「総合的な学習の時間」の授業で各自がテーマとしている分野などをもとに意見交換をしました。

## ゴミ・環境

- 行政で高校生が参加できるクリーン活動イベント(ゴミ拾い等)を企画して欲しい。3高校合同のクリーン活動などはどうか。
- 高校生はあまりエコバッグを持っていないので、ポリ袋を削減するため、エコバッグを持参するよう周知する。
- 小中学校に資源ゴミ回収場所を設ける。(資源を売却し、学習用品を購入する)

## 観光・商業振興

- 学校が多いから学生向きのお店があるとよい。
- 高校が3校もあるのになぜ学生に向けた街づくりをしないのか。
- 開いているのかわからないお店や空き家が多い(街の雰囲気が悪い)
- 矢板にはこれと言ったものがない。
- SNSを使って矢板の良いところを皆(市民含む)に知ってもらったほうがよい。

## 教育・スポーツ

- 人間関係の大切さ、社会に出る時に必要な力をつける教育を望む。授業は、理解することに重点を置いて、興味をわかせることをあまり考えていない。
- 夜に公園などでランニングをしている人が多いが街灯が少なく暗いところがある。
- フットボールセンターは市のスポーツ振興に貢献している。

## その他

- 朝の渋滞をなくしてほしい。
- 矢板駅を改良してほしい。
- 勉強できるスペースがほしい。
- 人が集まればお店が増える。
- 矢板駅の待合室が1番線ホームにもほしい。
- コンビニがほしい。
- 大型商業施設がほしい。





声をチカラに、声をカタチに…。

## 高校生と矢板市議会との意見交換会

日時：令和元年11月26日(火) 15:00～17:00

会場：矢板高校 会議室

参加者：18名

生徒会、学科・部活動代表の生徒さんで構成。多様な立場からの多様な意見をいただきました。

### 矢板の良いところ

- イベントが多い。  
(軽トラ市、花火大会など)
- 農産物おいしい。
- 公園が多い。
- 水・空気がおいしい。
- JR、高速道路が通っていて、交通の便がよい。
- 高校が多い。

### 矢板の悪いところ

- 店が少ない。
- 有名なチェーン店がない。
- 遊ぶところがない。
- 空き店舗が多い。
- 通学路に街灯が少ない。
- バスが少ない。
- 道が悪い。
- 歩道未整備が多い。
- 駅ロータリーの駐車マナー。

### やってみたいこと

- ごみ拾い。
- イベント支援。
- 花壇づくり。
- お店看板づくり。
- リンゴを使った食べ物。
- 矢板の特産物づくり。
- マスコットキャラクター顔パネルづくり。
- 空き店舗利用の喫茶店や憩いの場づくり。
- 3高校合同イベント。

### やってほしいこと

- 長峰公園に冬のイルミネーション。
- 駅近くに勉強する場所を作る。
- 通学路の街灯設置。
- 駅東と西口の行き来をやすくしてほしい。
- 体育館の拡大。
- 空き店舗利用。
- 駅と高校間の市バス運行。
- 駅東と西口を自転車で通過できるようにしてほしい。



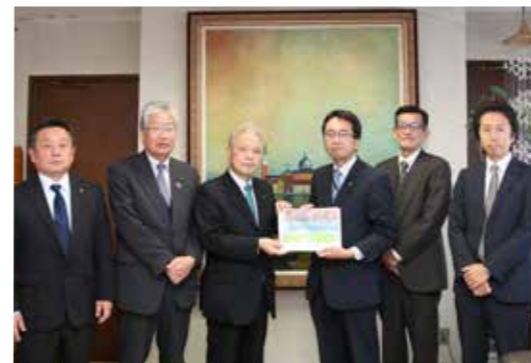
声をチカラに、声をカタチに…。



～いただいたご意見は、大切に扱っていきます～

STEP  
01

### 報告書を市長に提出しました。



「議会報告会・意見交換会」、「高校生と矢板市議会との意見交換会」でいただいた意見については、12月12日、意見をまとめたもの(全て掲載)を報告書として市長に提出しました。報告書は、市議会ホームページでもご覧いただくことができます。

STEP  
02

### 意見の内容を全議員で確認しました。



12月12日、市長へ報告書を提出したのち、全議員で、いただいた意見の内容を再度確認しました。その上で、意見を参考に議会として重点項目を設定し、常任委員会の研究テーマとすることに決定しました。

STEP  
03

### 調査・研究を進めていきます。



常任委員会の研究テーマとしたものは、今後調査研究を進め、必要に応じて参考となる先進地の視察などを行っていきます。

STEP  
04

### 研究結果を報告します。



来年度の議会報告会・意見交換会において、調査研究の成果などについて報告させていただく予定です。来年度いただくご意見も、また調査研究のテーマとし、この一連のサイクルをまわしていきます。

皆さまの声をチカラに、声をカタチにできるよう、議会一丸となり取り組んでまいります。【詳細QR】



# 矢板市議会ニュース

## 議会基本条例を見直しました。

「矢板市議会基本条例」施行から4年が経過し、これまでの議会改革の取り組みを振り返って、この条例の達成状況を検証しました。

その結果、「目標を達成できなかったもの」とした項目についてお知らせいたします。

### ■ 検証の対象期間

平成27年4月～令和元年9月

(条例制定から令和元年9月議会まで)

### ■ 評価方法

条文を1項ずつ検証

A (達成)、B (一部達成)、C (未達成) の3段階評価

### ■ 評価結果

A: 22項目 B: 2項目 C: 1項目 (内容と対応は、下記のとおり)



条 文	評価内容 (評価理由・今後について)
<p>(議員間の討議) 【第11条】 議会は、言論の場であることを認識し、議員相互の自由な討議を中心とした運営に努めるものとする。</p>	<p>議会運営上の問題は現在発生していないと考えるが、意思決定機関としての充実につながる「自由な討議を中心とした運営」にはなっていない。 議員間の積極的な自由討議の仕組みづくりを検討する。</p>

※検証内容の詳細は、市議会HPでご覧いただくことができます。

## ▶▶▶ 検証の結果

検証した結果を踏まえ、議案審査等において議員相互の自由な討議をより活発化させるために、「矢板市議会自由討議実施要綱」を策定いたしました。

今後の会議等において運用を図ってまいります。

【詳細QR】



# 第359回 12月定例会 (11月29日～12月12日) の審議結果

議案番号	件 名	議決結果
議案第1号	市長の専決処分事項承認について 専決第8号 令和元年度矢板市一般会計補正予算(第4号)	承認
議案第2号	令和元年度矢板市一般会計補正予算(第5号)	全会一致で 原案可決
議案第3号	令和元年度矢板市介護保険特別会計補正予算(第2号)	
議案第4号	令和元年度矢板市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	
議案第5号	令和元年度矢板市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
議案第6号	令和元年度矢板市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	
議案第7号	令和元年度矢板市水道事業会計補正予算(第2号)	
議案第8号	公共下水道事業等の公営企業会計移行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	
議案第9号	矢板市個人情報保護条例の一部改正について	
議案第10号	矢板市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	
議案第11号	矢板市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	
議案第12号	矢板市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	
議案第13号	矢板市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	
議案第14号	矢板市城の湯やすらぎの里設置及び管理条例の一部改正について	
議案第15号	市道路線の認定について	
議案第16号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	
陳情第3号	市道前岡4号線の排水設備に関する陳情	不採択
陳情第4号	日本政府に香港の「自由」と「民主主義」を守る行動を求める陳情	

## 請願・陳情は、こんな方法で

請願・陳情は、市民の皆さまの要望を市政に反映させるための制度です。  
請願書・陳情書を提出する方は、この要領でご持参ください。

### ■ 様式

・用紙サイズはA4版。右の様式に準じて日本語で作成してください。

### ■ 内容

・簡単な趣旨、理由、提出日、請願者(陳情者)の住所、氏名を記載し、押印の上、ご提出ください。  
※請願書には、必ず1人以上の紹介議員(矢板市議会議員)の署名、または記名押印が必要です。  
陳情書には紹介議員は必要ありません。  
※道路や水路等の場合は、地図の写しや略図を添付してください。

### ■ 受付期日

・定例会(3月、6月、9月、12月)開会日の10日ぐらい前までに提出してください。  
市役所が閉庁のときを除き、いつでも受け付けています。

<p><b>請願書様式</b></p> <p>(表紙) ○○○○に関する請願書 紹介議員 氏 名 印</p> <p>(内容) 件名 ○○○○に関する請願 要旨 ..... 理由 ..... 地方自治法第124条の規定により、上記の請願書を提出します。 年 月 日 請願者(代表) 住所 ..... 氏名 ○○○○ 印 (連名のときは末尾に署名欄を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。) 矢板市議会議員 様</p>	<p><b>陳情書様式</b></p> <p>(表紙) ○○○○に関する陳情書</p> <p>(内容) 件名 ○○○○に関する陳情 要旨 ..... 理由 ..... 年 月 日 陳情者(代表) 住所 ..... 氏名 ○○○○ 印 (連名のときは末尾に署名欄を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。) 矢板市議会議員 様</p>
---	---

お問い合わせ先：議会事務局  
TEL : 43-6216

【詳細QR】



# 委員会 審査 レポート

## 注目議案はコレ!!



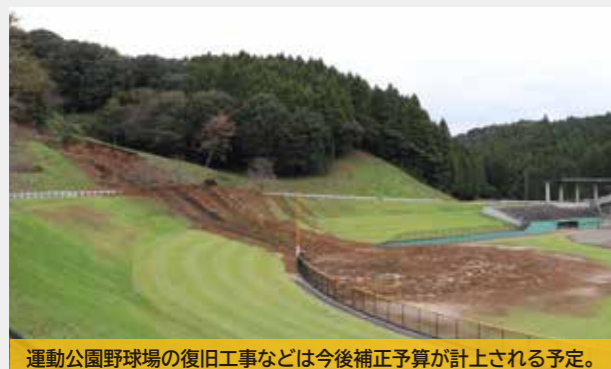
PICK UP  
1

### 台風19号被害に 緊急予算措置!

議案第1号から

台風19号被害に対応するため、補正予算が計上されました。緊急執行を要したため、「専決処分」<sup>\*</sup>がなされました。

今回の補正は、緊急対応分の補正であるため、今後も台風19号被害に対し補正(専決処分も含む)がなされる予定です。



運動公園野球場の復旧工事などは今後補正予算が計上される予定。

<sup>\*</sup>専決処分とは、議会を招集する時間的余裕がないときなどに、市長が議決すべき事件を処分することができるもの(あとで議会で承認を求めることや報告をすることは必要)で、地方自治法で認められている処分です。

PICK UP  
2

### 「わかば通り」整備事業が 始動します。

議案第15号から

わかば通りの整備に係る市道路線の認定についての議案が提出されました。

今後は、具体的な道路区域の決定・公示、用地取得などが進められていきます。



経済建設文教常任委員会で現地調査も行いました。

## 総務厚生常任委員会

◎櫻井恵二 ○中里理香 石塚政行 神谷 靖  
伊藤幹夫 和田安司 石井侑男 中村久信

### ・市長の専決処分事項承認について 専決第8号 令和元年度矢板市一般会計 補正予算(第4号)

概要 令和元年10月12日から13日未明にかけて、本市付近を通過した台風19号による、大雨被害に係る災害復旧経費等で、歳入歳出にそれぞれ1億8390万円を追加計上し、予算総額を149億9650万円に補正したものを。

### ・令和元年度矢板市一般会計補正予算 (第5号)

概要 歳入歳出にそれぞれ1億5210万円を追加計上し、予算総額を151億4860万円に補正するもの。

### ・令和元年度矢板市介護保険特別会計補正 予算(第2号)

概要 歳入歳出にそれぞれ736万6千円を追加計上し、予算総額を32億1928万6千円に補正するもの。

議案書や提出議案に関する説明書など、定例会に関する資料については、市議会のホームページで公開しています。

議案第4号

### ・令和元年度矢板市国民健康保険特別会計 補正予算(第2号)

概要 歳入歳出にそれぞれ1億6508万円を追加計上し、予算総額を38億8704万4千円に補正するもの。

議案第5号

### ・令和元年度矢板市後期高齢者医療特別 会計補正予算(第1号)

概要 歳入歳出にそれぞれ2489万2千円を追加計上し、予算総額を3億9939万2千円に補正するもの。

議案第9号

### ・矢板市個人情報保護条例の一部改正について

概要 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律が公布されたこと等に伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

議案第10・11・12号

### ・矢板市議会議員の議員報酬及び費用弁償等 に関する条例の一部改正について

### ・矢板市長等の給与及び旅費に関する条例 の一部改正について

### ・矢板市職員の給与に関する条例及び一般職 の任期付職員の採用及び給与の特例に 関する条例の一部改正について

概要 令和元年人事院勧告により、国の一般職の職員の給与に関する法律の一部が改正されたことに伴い、国に準じた改正を行うため、条例の一部を改正するもの。

議案第13号

### ・矢板市災害弔慰金の支給等に関する 条例の一部改正について

概要 災害弔慰金の支給等に関する法律及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部が改正されたことに伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

議案第14号

### ・矢板市城の湯やすらぎの里設置及び管理 条例の一部改正について

概要 利用者に分かりやすい利用時間の設定や利用形態を他の施設と合わせることを行うため、条例の一部を改正するもの。

議案第16号

### ・栃木県市町村総合事務組合規約の変更 について

概要 令和2年4月1日から小山市及び小山広域保健衛生組合が新たに議会その他非常勤職員の公務災害補償事務の共同処理に加入すること、また、小山市が非常勤の学校医等の公務災害補償事務の共同処理に加入することに伴い、栃木県市町村総合事務組合規約を変更することについて協議したいので、法の定めるところにより、議会の議決を求めるもの。

## 経済建設文教常任委員会

◎藤田欽哉 ○高瀬由子 掛下法示 佐貫 薫  
関由紀夫 小林勇治 宮本妙子 今井勝巳

議案第6号

### ・令和元年度矢板市公共下水道事業特別 会計補正予算(第2号)

概要 歳入歳出にそれぞれ37万3千円を追加計上し、予算総額を7億4034万6千円に補正するもの。

議案第7号

### ・令和元年度矢板市水道事業会計補正予算 (第2号)

概要 収益的収入および支出における支出において、営業費用に23万円を追加計上し、水道事業費用総額を6億7793万円に、資本的収入および支出における支出において、建設改良費に30万円を追加計上し、資本的支出総額を5億1790万円に補正するもの。

議案第8号

### ・公共下水道事業等の公営企業会計移行に 伴う関係条例の整備に関する条例の制定 について

概要 令和2年4月1日から地方公営企業法の適用により公営企業会計に移行することに伴い、所要の整備を行うため、新たに条例を制定するもの。

議案第15号

### ・市道路線の認定について

概要 矢板市東町地内ほか1地区において、新たに1路線を市道に認定するため、法の定めるところにより議会の議決を求めるもの。

【詳細QR】



# 市勢発展のために！ 「一般質問」報告

# 市政を 問う。

12/3

市政の課題や将来の展望について質す一般質問。  
12月議会では、3人の議員が質問をしました。  
「矢板を良くしたい！」  
各議員の熱い思い、ご一読ください。



掛下 法示 議員



### 【今回の質問】

1. 人口の将来動向と市の基本方針について
2. 矢板市の予算について
3. 空地空家管理強化と条例制定案検討の件
4. 環境関連の質問について

【詳細QR】



## まちづくりビジョンについて問う。 空き地空き家管理放棄地の対応を問う。

### 質問

今までの延長線では、25年後の矢板市人口は60%に減少すると思われる。日本や世界にアピールできるまちづくりビジョンを策定し、人口減少に歯止めをかける政策転換が必要。人口増に向けた新しい、矢板市のまちづくり方針についての考えを伺う。

### 答弁

現在、矢板市の総合戦略では人口増加施策として企業誘致、スポーツツーリズム推進、子育て支援等に取り組んでいる。次期総合戦略は国の総合戦略に基づき策定し、国の方針では環境問題や国際化関連施策も含まれる。アンケート調査結果や検討委員会意見を踏まえ練り上げていく。

### 質問

自治会や市から所有者に要請しても、管理放棄した空き地や空き家が増加している。放棄により、火災の危険、害虫発生、交通障害、立木倒壊等の問題がある。条例に基づく勧告、命令、代執行を実行することが必要だと思うが、市の考え方を伺う。

### 答弁

空き地空き家の適正管理は所有者の責務であるため、不良な状態の解消に向けた助言・指導などが必要。代執行については、公費支出による除却は、行政の公平性を損なうこと、所有者の責任感の欠如につながる要因ともなり得ることから、個別に状況等を見極めながら慎重に対応する。



神谷 靖 議員



### 【今回の質問】

1. 豪雨災害に対する防災・減災の取組みについて
2. 街灯・防犯灯の整備について

## 中小河川対応のハザードマップ更新を！ 災害備蓄品に液体ミルクの導入を！

### 質問

台風19号では、矢板市でも中川の堤防決壊など中小河川による浸水被害が発生した。地球温暖化が止まらない状況では、同様な災害発生が懸念される。中小河川に対応したハザードマップ作成について伺う。

### 答弁

今年度、県において内川の浸水想定区域の指定手続きが進められており、この情報を基に台風19号の際は避難誘導を行った。内川に対応した「矢板市防災マップ」は、年度末の改訂完成を目指し作業中である。内川以外の河川については、栃木県減災対策協議会からの情報・支援を受け、防災マップの拡充をしていく。

### 質問

最近、各地の自治体において、乳児用液体ミルクが災害備蓄品として導入されている。液体ミルクは、粉ミルクに比べ、授乳者の負担軽減等利点があるとして、国も液体ミルクの備蓄・活用を進めるように通知を出している。液体ミルクの備蓄について、市の対応を伺う。

### 答弁

液体ミルクは、2019年春から国内メーカーによる製造販売が開始されており、お湯や水に溶かす必要がなく、特に断水となった場合に効果を発揮する。まずは、2019年度予算の範囲内で50本程度購入し備蓄するとともに、本格導入への検討を進める。



高瀬 由子 議員



### 【今回の質問】

1. ハザードマップ修正と「やいこみゅ」による周知  
—安心安全なまちづくり—
2. 特別教室へのエアコン設置  
—子どもの未来のための環境づくり—
3. 「子ども支援拠点」のあり方  
—「aiのあるまち矢板」周知—
4. オリンピック・パラリンピック、いちご一会とちぎ国体に向けた講習会・合宿・大会誘致  
—「スポーツツーリズムのまち矢板」周知—

### 質問

現在の「こどものひろば」は駅に近く商業地区にあり、各種イベントが開催され、男性や市外の利用者も多い。新拠点には利用者目線での趣向を凝らした相談体制、行事開催、周知が望まれるがどう対処するのか。

### 答弁

子育て相談室、ブラッシング相談、未就学児対象の遊び方教室等今の時代に合った各種講座を実施する。施設内にこどものひろばを設置し、子どもを預けて相談や講座参加が可能。エレベーターがありバリアフリーである。ホームページやSNS、乳幼児健診等を活用した周知により利用者獲得に努める。現在の利用者にも丁寧に周知する。

### 質問

国体に向けサッカー、野球やオリエンタリングの各種講習会や大会が開催されている。ハンガリー選手との合宿も誘致された。「夢をかなえるスポーツツーリズムのまち」としてさらなる誘致を図ってはいかがか。

### 答弁

ハンガリーのマウンテンバイク選手合宿受け入れ、矢板小学校での交流会開催後、ホストタウン事業に登録申請した。昨年度合宿・大会誘致実績は103件5516人うち3747人が宿泊。スポーツ交流人口約79000人。経済効果は前年度の1.4倍で約2億3千万円。今後も交流人口拡大、経済波及、スポーツ愛好家の増加と健康増進に取り組む。

※こちらの本文は、質問者本人が作成しています。  
※議員写真右下のQRコードから各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。動画中の注意事項を確認の上、ぜひご覧ください。